

ナビゲーションシステムとは

ナビゲーションシステムとは、地図上に行き先までの道筋(ルート)を表示し、道案内をするシステムのことです。

ナビゲーションシステムを使うと、初めて通る道や、道に迷ったときでも、自分の今いる場所がすぐに分かり、行きたい場所に案内してくれます。

本機は、GPS衛星からの信号を受信して現在地を測定(表示)する方法(GPS航法)を使用しています。

さらに車の速度や動きを検出して現在地を測定(表示)する方法(自立航法)を使用することもできます。

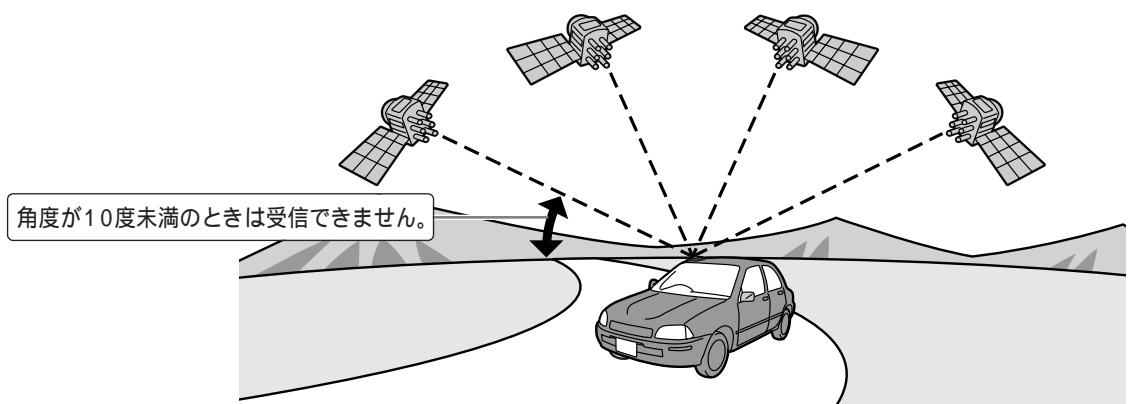
自立航法を行うには、別売の自立航法ユニット(KX-GNG05)が必要です。(☞123ページ)

GPS(グローバル・ポジショニング・システム)航法について

GPS航法とは、米国国防総省により打ち上げられているGPS衛星からの信号を受信し、現在の位置を測定するシステムです。

3個以上のGPS衛星からの信号を受信すると、現在地を表示します。

4個以上のGPS衛星からの信号が受信できるとき、現在地の誤差は約30~200mくらいです。障害物などのために、3個以下のGPS衛星からの信号しか受信できないときは、さらに現在地のずれが大きくなる可能性があります。



- GPS衛星は米国国防総省により管理されていますので、意図的に精度が変更される場合があります。
- GPS衛星は配置が悪いと、4個以上のGPS衛星からの信号を受信できても、一時的に現在地のずれが大きくなったり、現在地を表示しなかったりすることがあります。